

平成23年度 公の施設の指定管理者における業務状況評価

施設名	七飯町大沼国際セミナーハウス及び 七飯町大沼森林公園	所管課	総務課
-----	-------------------------------	-----	-----

1 施設の概要

指定管理者名	財団法人 北海道大沼国際交流協会
指定期間	平成21年 4月 1日 ～ 平成24年 3月31日
施設所在地	七飯町字大沼町127番地1

2 施設の利用状況

①□ 年間利用者数	<p>七飯町大沼国際セミナーハウス 14,916人（昨年度10,958人） 前年比 3,958増加</p> <p>七飯町大沼森林公園 13,660人（昨年度13,224人） 前年比 436人増加</p>
② 利用者の意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況（時期・方法・回答数・調査結果等） 利用者の声を反映し、満足していただくため、アンケート調査票及び回収ボックスを受付窓口、ロビー等4箇所に通年設置し、アンケート調査を実施している。 平成23年度は75件の回答があり、総合評価において、大変満足、満足であるとの回答が全体の82.6%を占めている。</p> <p>○利用者からの苦情・要望とその対応 今年度、アンケート調査及び口頭での苦情、要望等は特にありません。</p>
③ その他特記事項	<p>アンケートの特記事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切に対応していただきありがとうございました ・紅葉と扉のステンドグラスがきれいでした ・自然がいっぱい <p>以上のような意見をいただいている。</p>

3 平成23年度業務評価

項目	評価	状況説明
① 適切な管理運営の確保	㉠ B C D	施設の管理運営については、協定書及び仕様書に従い、適切な職員の配置、施設設備の維持管理を行っている。
② 利用者サービス等の維持向上	A ㉢ C D	冬期間の施設利用増に向け、大沼森林公園散策路歩くスキーコースの整備を行い、ボランティアの協力のもと新たに樹名板の設置や散策路の清掃作業を定期的に行っている。 しかしながら、語学講座については受講者が減少傾向にあることから広報活動を積極的に行うなど新規受講者の増加に努めていただきたい。また、大沼観光に役立てる意味でも、中国語講座などの新規講座の開催を期待する。
③ 利用実績	A ㉢ C D	利用者数は、前年と比較して大沼森林公園はほぼ同数、大沼国際セミナーハウスでは約36%増となっているが、増加の要因が「ふくしまキッズ」の利用によるもので、それを除けば前年度とほぼ同数であることから、更なる利用者の増加に期待する。
④ 現地調査	㉠ B C D	随時行っており、管理状況を確認している。
総合評価	A ㉢ C D	平成23年度実績では利用者数は増加しているが、増加理由が「ふくしまキッズ」によるものであり、それを除けば昨年度とほぼ同数であることから、静かな環境の綺麗な施設をよりアピールし、更なる利用者の拡大に努めながら、施設の劣化状況の把握や安全管理の徹底、また、自主事業の充実に期待する。

【評価の目安】 A：仕様書及び事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B：概ね仕様書及び事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C：仕様書及び事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力及び改善が必要なもの
 D：管理運営が適正に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの